

正誤表

今年度の10月に発行いたしました「資源循環ハンドブック 2017」に以下の誤りがありません。読者の皆様や関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

誤) 0 ページ (目次)

□コラム

- ・銅スラグと石炭灰の利用拡大による環境負荷低減と循環型社会形成の具現化・・・22
 - ・自治体主導による廃家電の収集運搬料の低減化（北海道大樹町）・・・22
 - ・家電リサイクルプラント見学会（近畿経済産業局）・・・36
 - ・家電リサイクル制度を知っていただく！（中国経済産業局）・・・36
 - ・小型家電リサイクル啓発事業「親子リサイクル体験教室 in 仙台高専」の開催（東北経済産業局）・・・42
 - ・小型家電リサイクル啓発イベント～親子で宝探し(実験体験)の開催(中部経済産業局)・・・42
 - ・環境関連産業の創出及び島しょ型リサイクル技術開発の応援団（沖縄県資源循環推進協議会）・・・48
 - ・使用済紙おむつリサイクル（トータルケア・システム株式会社）・・・48
 - ・made in 四国の環境配慮製品（四国経済産業局）・・・63
 - ・「色付き廃ガラスびんを元の姿に戻して地球に返す」（ガラスリソーシング株式会社）・・・74
 - ・「容器包装 3R のための第 3 次自主行動計画」の概要・・・75
 - ・包装の環境配慮に係る JIS に関する手引き、事例集ができました・・・76
- 資源効率・循環経済について・・・94
- ・「再発見！環境ビジネス」の発行（中国経済産業局）・・・95
 - ・エコタウン事業の中核を担う家電リサイクル施設（東日本リサイクルシステムズ株式会社）・・・95

正) 0 ページ (目次)

□コラム

- ・ **made in** 四国の環境配慮製品（四国経済産業局）・・・22
- ・ リサイクル工場親子見学バスツアーと家電リサイクルの概況資料の作成（北海道経済産業局）・・・22
- ・ 家電リサイクルプラント見学会（近畿経済産業局）・・・36
- ・ 家電リサイクルプラント見学会（中国経済産業局）・・・36
- ・ 小型家電リサイクル啓発事業「親子リサイクル体験教室」の開催（東北経済産業局）・・・42
- ・ 小型家電から金を発掘しよう（小型家電リサイクル啓発事業）（中部経済産業局）・・・42
- ・ 小型家電リサイクル啓発事業「リサイクル学習会」の開催（中国経済産業局）・・・43
- ・ 環境関連産業の創出及び島しょ型リサイクル技術開発の応援団（沖縄県資源循環推進協議会）・・・49
- ・ 高品質の屋外用リサイクル木質建材と「新しい地産地消」（株式会社エコウッド）・・・49
- ・ 水・油を浄化し世界に貢献（株式会社 **industria**）・・・76
- ・ 包装の環境配慮に係る **JIS** に関する手引き、事例集ができました・・・77
- ・ 資源効率・循環経済について・・・95
- ・ 「中国地域の環境ビジネス復興のための施策活用『見える化』事例集」の発行（中国経済産業局）・・・96
- ・ エコタウン事業の中核を担う家電リサイクル施設（東日本リサイクルシステムズ株式会社）・・・96

9 ページ：図・I-9 産業廃棄物の業種・種類別排出量（平成 26 年度）
右図

訂正箇所	誤	正
電気・ガス・熱供給・水道業	97,991 (25.5)	101,032 (25.7)
農業・林業	82,963 (21.8)	81,902 (20.8)
建設業	80,248 (20.9)	81,614 (20.8)
鉄鋼業	30,755 (8.0)	32,612 (8.3)
パルプ・紙・紙加工製造業	30,441 (7.9)	28,637 (7.3)
化学工業	12,807 (3.3)	11,896 (3.0)
鋳業	8,785 (2.3)	9,178 (2.3)
食品製造業	8,650 (2.2)	9,086 (2.3)
窯業・土石製品製造業	7,603 (2.0)	8,941 (2.3)
その他の業種	24,353 (6.3)	27,942 (7.1)
計	384,696 (100.0)	392,840 (100.0)

左図

訂正箇所	誤	正
汚泥	164,169 (42.7)	168,821 (43.0)
動物のふん尿	82,626 (21.5)	81,416 (20.7)
がれき類	63,233 (16.4)	64,394 (16.4)
ばいじん	16,911 (4.4)	17,479 (4.4)
鉱さい	16,761 (4.4)	14,563 (3.7)
金属くず	7,815 (2.0)	9,284 (2.4)
木くず	6,991 (1.8)	7,487 (1.9)
ガラスくず、コンクリート 及び陶磁器くず	6,468 (1.7)	8,267 (2.1)
廃プラスチック類	6,120 (1.6)	6,509 (1.7)
廃油	2,921 (0.8)	3,191 (0.8)
その他の産業廃棄物	10,691 (2.8)	11,429 (2.9)
計	384,696 (100.0)	392,840 (100.0)

該当箇所	誤	正
排出量	386,696 千トン (100%) 〔 379,137 千トン (100%) 〕	392,840 千トン (100%) 〔 384,642 千トン (100%) 〕
直接再生使用量	78,563 千トン (20%)	76,517 千トン (19%)
中間処理量	299,642 千トン (78%)	310,973 千トン (79%)
直接最終処分量	6,492 千トン (2%)	5,350 千トン (1%)
処理残渣量	132,082 千トン (34%)	138,209 千トン (35%)
減量化量	167,560 千トン (44%) 〔 158,466 千トン (42%) 〕	172,764 千トン (44%) 〔 167,510 千トン (44%) 〕
処理後再生利用量	126,853 千トン (33%)	133,160 千トン (34%)
処理後再生処分量	5,230 千トン (1%)	5,049 千トン (1%)
再生利用量	205,415 千トン (53%) 〔 207,415 千トン (55%) 〕	209,676 千トン (53%) 〔 205,411 千トン (53%) 〕
最終処分量	11,721 千トン (3%) 〔 13,102 千トン (3%) 〕	10,399 千トン (3%) 〔 11,721 千トン (3%) 〕

誤)

業界団体における製品アセスメントガイドラインの策定・改定状況(平成 27 年 1 月末現在)

正)

業界団体における製品アセスメントガイドラインの策定・改定状況(平成 28 年 6 月末現在)

該当箇所	誤	正
(一社)ビジネス機械・情報システム 産業協会(http://jbmia.or.jp)	新規に追記	2016.6 月「製品アセスメントマニュアル作成 のための 3R 設計ガイドライン(複写機・複 合機)」改定

担当：経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課
佐藤

E-mail:sato-yoshinari@meti.go.jp
Tel.03-3501-4978